

令和 8（2026）年度

9 月入学試験問題

国際文化研究科国際文化専攻 修士課程

一般・外国人留学生

専門科目
(日本語教育)

受 験 上 の 注 意

1. 試験開始の合図があるまで試験問題を開いてはいけません。
2. 受験者は、すべて試験監督員の指示に従ってください。
3. 試験時間内の退場はできません。
4. 解答用紙のみ提出してください。
5. 試験時間は 90 分です。

熊本学園大学大学院

令和8（2026）年度 熊本学園大学大学院修士課程 9月入学試験問題
〔国際文化研究科 国際文化専攻〕

【 専門科目 】

〔日本語教育〕

〔Ⅰ〕 次のことばの定義と具体例を説明しなさい。

- (1) 生活言語能力・学習言語能力
- (2) ピジン・クレオール
- (3) Wカーブ・Uカーブ
- (4) 継承後教育(heritage language education)
- (5) Audio-Lingual Method, Communicative approach

〔Ⅱ〕 外国にルーツをもつ子どもの日本語教育について、現在日本で問題となっていることは何か、また、その解決にはどのような方法が考えられるか、あなたの考えを述べなさい。

受験番号							

※氏名は記入しないこと。

解答用紙（専門科目）

[I]

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

※解答欄が不足する場合は裏面に記入すること。裏面に解答する際は、どの解答か分かるよう明記すること。

評点	/ 100
----	-------

